

2018年3月期 第1四半期  
決算補足説明資料

2017年8月14日

株式会社レアジョブ

1. 2018年3月期 第1四半期 実績概要
2. 2018年3月期 計画

Appendix 会社概要など

# 1. 2018年3月期 第1四半期 実績概要

---

## 実績概要

### 前年同期比で増収減益。計画に対し順調に進捗

- 法人向けおよび教育機関向けの売上が大きく増加し、前期比で増収
- 利益面では中長期的な成長のための費用が増加し、減益
- 計画に対しては順調に進捗。2Q以降に投資拡大を予定

## 主なトピックス

- 名古屋支社を設立し、営業体制を強化。研修導入が進む
- Grandline社と資本業務提携契約を締結し、  
「レアジョブ英会話留学」として語学留学事業へ参入
- 自己株式取得を実施

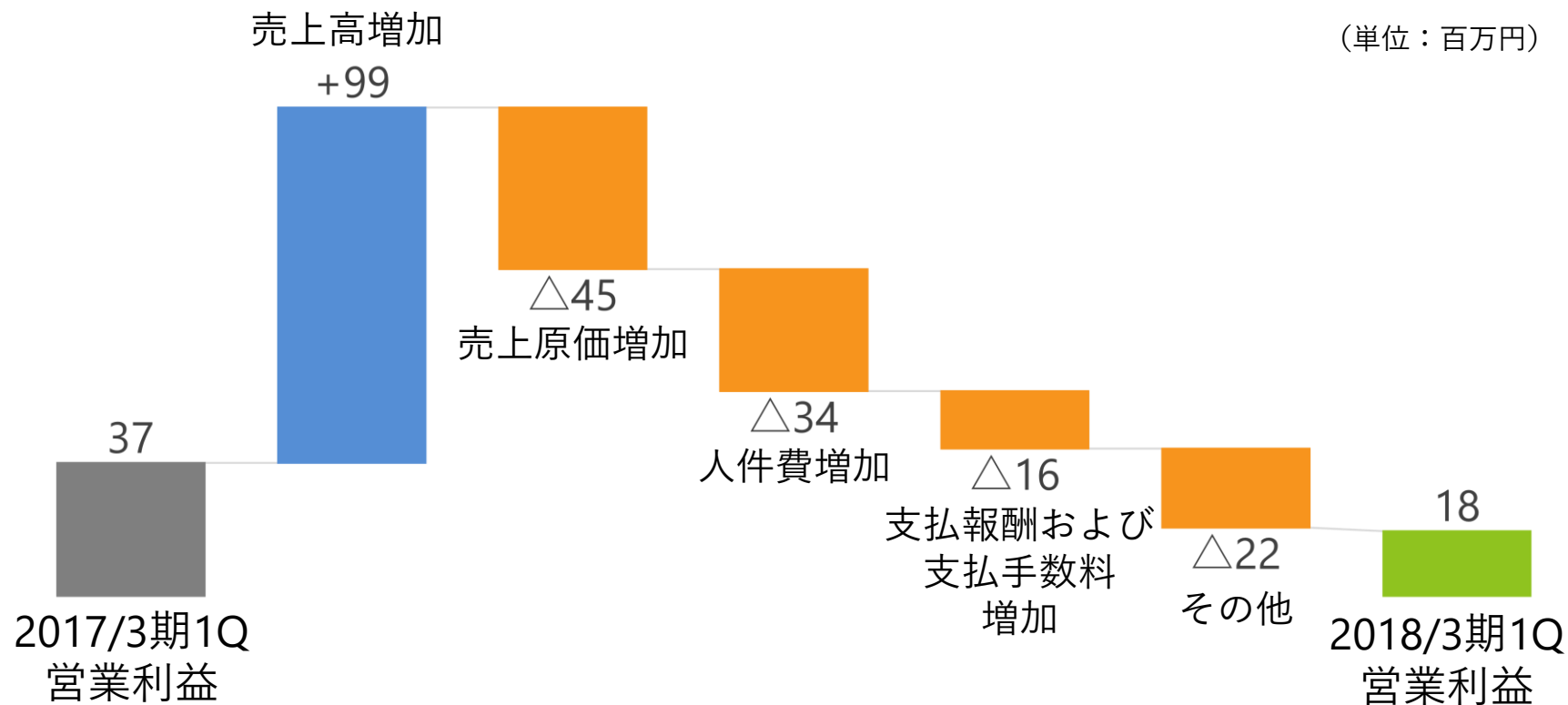
## 前年同期比で増収減益。計画に対し順調に進捗

- 法人向けおよび教育機関向けの売上が大きく増加し、前年同期比で増収
- 利益面では人員増加に伴う人件費の増加など  
中長期的な成長に向けた体制構築のための費用が増加し、減益
- 計画に対しては順調に進捗。2Q以降に投資拡大を予定

(単位：百万円)	2017年3月期 第1四半期 実績	2018年3月期 第1四半期 実績	前年 同期比	2018年3月期 計画	進捗率
売上高	620	720	+16.1%	3,000	24.0%
営業利益	37	18	△51.3%	20	91.4%
経常利益	28	13	△53.7%	10	131.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	21	6	△70.2%	0	-

## 将来の成長に向けた投資によって費用が増加

- 人員増加に伴い人件費が増加したことや、昨年9月に設立したレッスン供給センターが先行投資の段階にあることなど、中長期的な成長に向けた体制構築のための費用が増加



\*上記のグラフは2017/3期1Qおよび2018/3期1Qのレッスン提供に係る付随費用について「販売費及び一般管理費」から「売上原価」へ変更後の比較

## 自己株式取得および借入を実行 財務健全性を維持しつつ機動的に活用可能な資金を確保

- 5月に約1.2億円の自己株式取得を実施したほか、機動的な資金需要に対応するため6月に3億円の借入を実行
- 以上の戦略的な取り組みの結果、自己資本比率は58.7%に低下

(単位：百万円)

資産	2017年3月末	2017年6月末	増減
流動資産	1,116	1,279	+163
固定資産	630	668	+37
資産合計	1,746	1,948	+201
負債・純資産	2017年3月末	2017年6月末	増減
流動負債	486	593	+106
固定負債	8	208	+200
負債合計	495	801	+306
純資産合計	1,251	1,146	△105
負債・純資産合計	1,746	1,948	+201

\*なお、2017年7月に2億円の借入を実行済み

## 約1.2億円の自己株式を取得

- 5月19日に約1.2億円、70,500株の自己株式を取得
- 取得した自己株式はM&Aやアライアンス、ストックオプションや株式報酬制度などへの活用を検討

取得対象株式の種類	当社普通株式
取得した株式の総数	70,500株 (発行済株式総数に対する割合 3.03%*)
取得価額	119,850,000円
取得日	2017年5月19日
取得方法	東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による買付け

\*発行済株式総数は2017年3月31日時点の株数を基準とする



## 日常英会話コース向けの新教材の開発に着手 理論に基づき、楽しみながら上達できるレッスンへ

- 日常英会話コース向けの新教材「実用英会話」の開発に着手  
新教材のレッスン対応のための講師トレーニングをスタート
- レッスン提供の準備が整い次第、段階的に提供開始予定(8月末頃を予定)

### 教材内容

海外だけではなく  
日本で行われる英会話も扱う

特徴ある登場人物の  
ストーリー仕立て

英会話レベルに応じた  
リアルで身近なテーマ設定

### 理論および狙い

第二言語習得論の  
PCPPモデル\*に基づく

CEFR\*\*のスピーキング評価に  
基づくフィードバック

ドリル形式ではなく対話形式で  
スピーキング・リスニング・  
リーディングの3技能を向上

\*PCPPモデルとは、教科書を用いた内容中心の授業はPresentation（提示）、Comprehension（理解）、Practice（練習）、Production（産出）の流れで行うことが効果的であるという考え方のこと

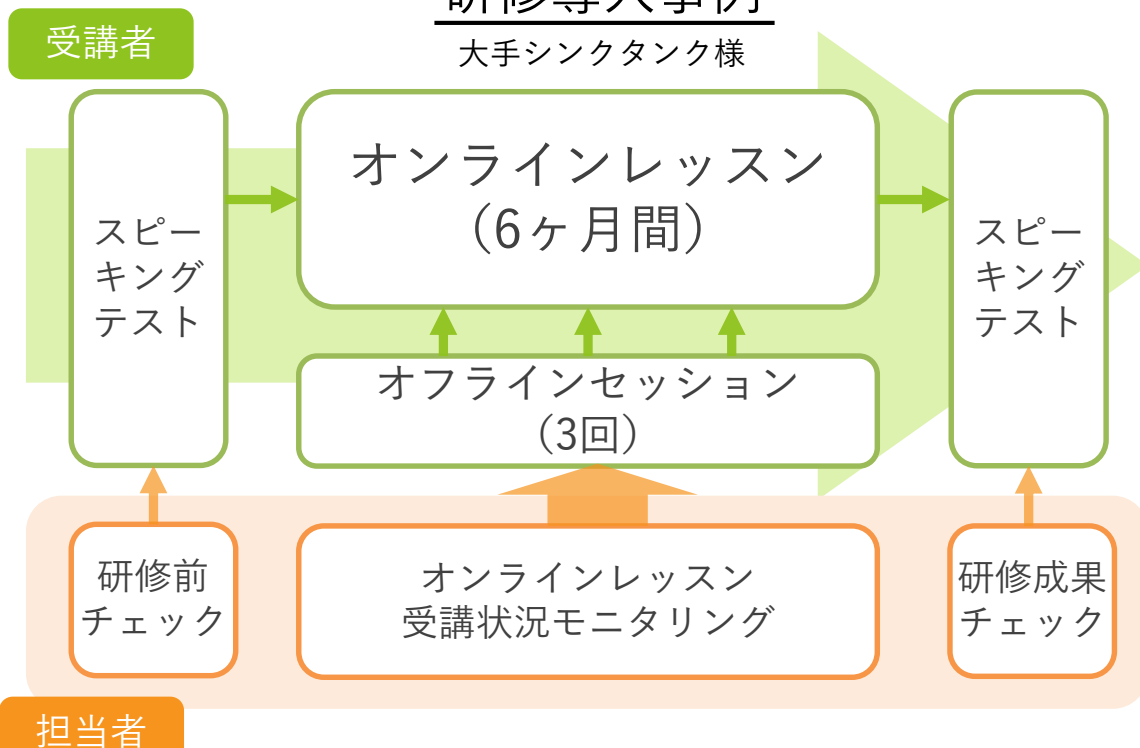
\*\*CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）とは、語学のコミュニケーション能力別のレベルを示す国際標準規格のこと

## 名古屋支社を設立。研修導入が進む

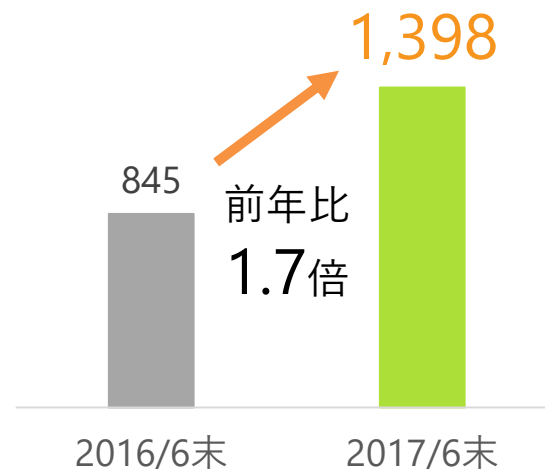
- 累計導入企業数は1,398社に達したほか、オンラインレッスンだけでなく英語研修のパッケージでの導入が増加
- 4月に名古屋支社を設立。東京・大阪・名古屋の3拠点体制へ

### 研修導入事例

大手シンクタンク様



### 累計導入企業数



### 導入企業事例



## 引き続き導入学校数および売上が拡大

- 累計導入学校数は137校に。2020年大学入試改革に向け導入実績拡大中
- 4月から提携先のZ会と共同で「NEW TREASURE Online Speaking」を開講  
Z会の教科書「NEW TREASURE」準拠のオンライン英会話レッスンを提供

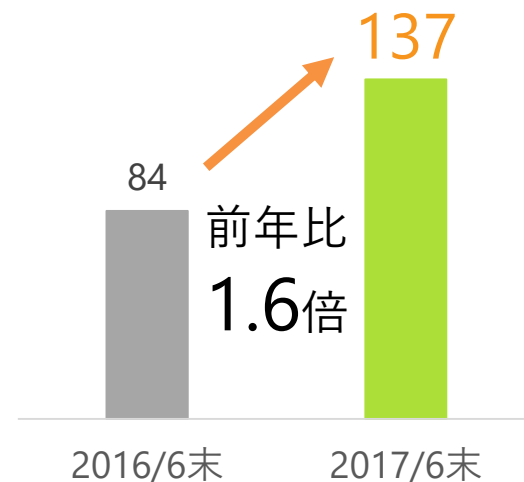
### 導入事例

佐賀県上峰町立上峰小学校



授業の中でクラスの全生徒へ  
マンツーマンレッスンを同時提供

### 累計導入学校数

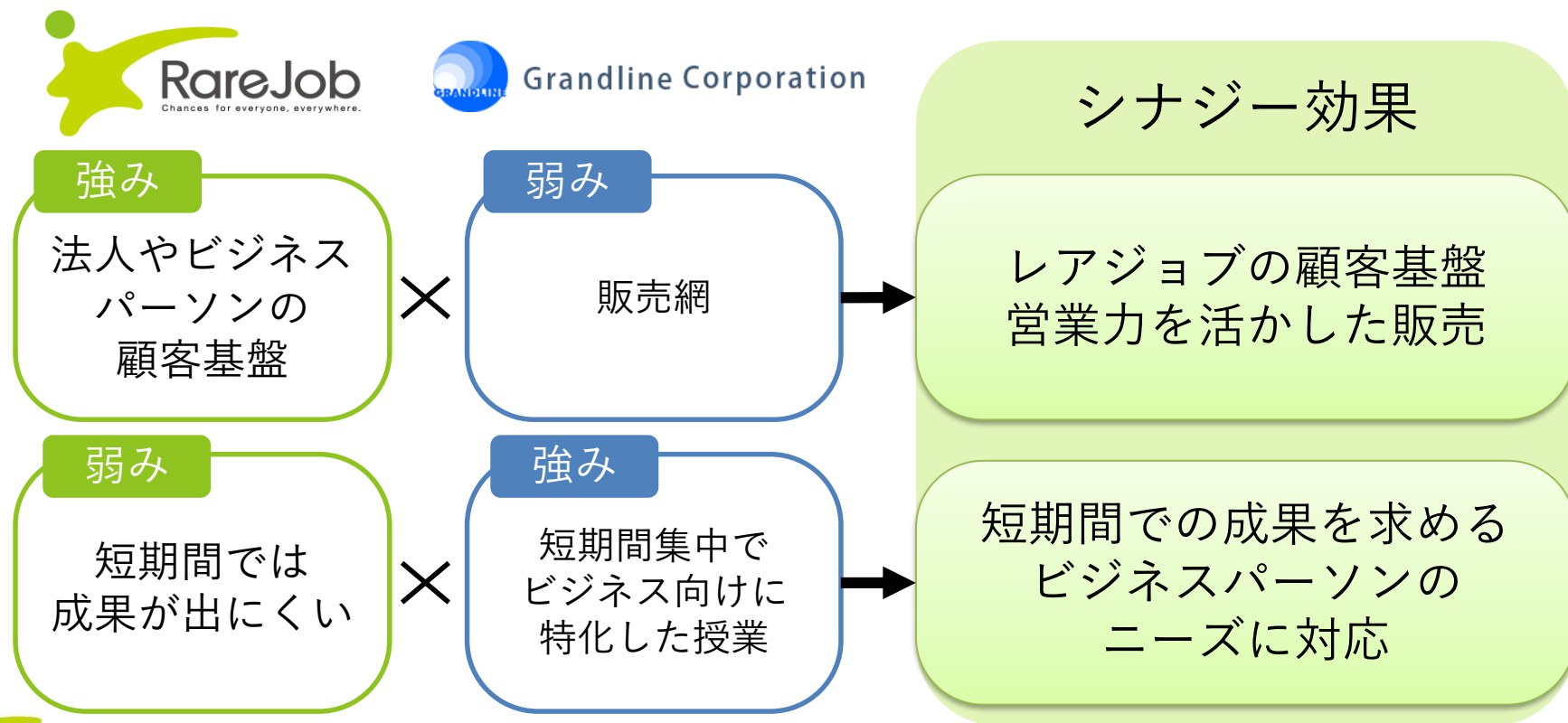


### 導入学校・自治体例

佐賀県上峰町、聖光学院中学校高等学校、  
豊島岡女子学園中学校、長崎純心大学、  
静岡県立静岡城北高等学校など

## フィリピン留学のGrandline社と資本業務提携 「レアジョブ英会話留学」サービス販売開始

- 4月にフィリピンで語学留学事業を運営するGrandline社と資本業務提携
- 6月から法人向けに「レアジョブ英会話留学」サービスを販売開始



## 法人向けに成果重視の語学留学研修プログラムを提供

- 「ビジネスで結果を出せる英会話力」を最短1か月～最長4か月で確実に習得することを目指す、成果重視の語学留学研修プログラム

研修施設受付



マンツーマンレッスン風景



研修施設のあるフィリピン・マカティ市



ビジネスワークショップ風景



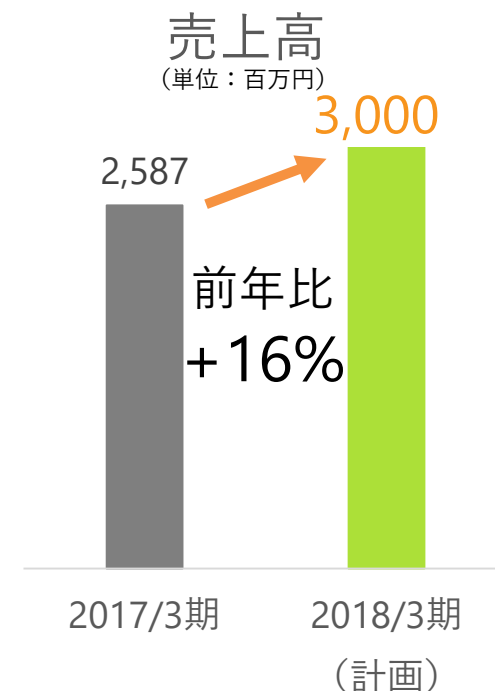
## 2. 2018年3月期 計画

---

## 創業以来10期連続の増収を計画

- 計画通りに進捗しており、5月15日公表の計画から変更なし
- 売上拡大に注力しつつ、長期的な業績拡大のための積極投資を予定
- 「レアジョブ英会話」の売上増加を見込むほか、ブレンディッドサービス「本気塾」の本格販売やリップル・キッズパーク連結子会社化が年度を通じて寄与

(単位：百万円)	2017年3月期 実績	2018年3月期 計画	前年 同期比
売上高	2,587	3,000	+16.0%
営業利益	36	20	△44.8%
経常利益	16	10	△40.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1	0	△100.0%



## 英会話の成果を高めるサービスの拡大に向け、 サービス面、販売面の強化

### サービス戦略

本気塾

「本気塾」ブランドとして  
留学を含む短期成果サービスの本格販売開始

レアジョブ  
英会話

日常英会話コース向け新教材リリース  
および講師トレーニングの更なる強化

### 販売戦略

個人

マーケティング戦略の抜本的な見直しなど販売戦略のてこ入れ  
高付加価値の「本気塾」を含めニーズにあったサービスの提供

法人

オンライン英会話だけでなく、総合的な英語研修の販売へ進化  
4月に名古屋支社を設立し、東京・大阪・名古屋の3拠点体制へ

教育機関

主力校への営業を強化し、導入実績を重ね、認知度向上へ  
試験の採点等の受託



どうすれば、

誰もが英語を話せるようになるか  
を引き続き追求し、

サービスミッションである

「日本人1,000万人を  
英語が話せるようにする。」

の達成を目指します

# Appendix 会社概要など

---

- 会社概要
- 主な提供サービス
- ビジネスモデル全体像
- 英語教育3.0
- 業績目標について
- (参考) 表示方法の変更

## 株式会社 レアジョブ



グループビジョン

Chances for everyone, everywhere.

サービスミッション

日本人1,000万人を英語が話せるようにする。

### 会社概要

---

設立 2007年10月18日  
資本金 553,312千円（2017年6月末現在）  
所在地 東京都渋谷区神宮前6-27-8 京セラ原宿ビル2F  
事業所 東京本社 大阪支社 名古屋支社

### 連結子会社

---

RareJob Philippines, Inc.  
ENVIZION PHILIPPINES, INC.  
株式会社リップル・キッズパーク  
RIPPLE KIDS EDUCATIONAL SERVICES, INC.

### 取締役

---

代表取締役社長	中村 岳
取締役副社長	藤田 利之
取締役	加藤 智久
社外取締役	五十嵐 幹
社外取締役	君和田 卓之
社外取締役	三原 宇雄*
社外取締役	成松 淳*
社外取締役	大村 健*

(\*監査等委員)

## オンライン英会話「レアジョブ英会話」をはじめとした総合的な英語教育サービスを幅広いユーザーへ提供

個人

法人

教育機関

レアジョブ英会話

毎日25分 プラン

毎日50分 プラン

など

×

日常英会話 コース

ビジネス英会話コース

など

学習カウンセリング

本気塾

ハンズオン コース

ワークショップ コース

留学 コース (仮)

オフライン  
セッション

研修担当者向け

レアジョブ  
英会話留学

オプション

学校向け  
オリジナル

このほかにも、「レアジョブ英会話」中学・高校生コース、スピーキングテスト、「Z会 Asteria」、英語学習アプリ「RareJob Apps」、ブラジル向けオンライン英会話サービス「ENPOWER」、子ども専門オンライン英会話「リップルキッズパーク」などを提供

## オンラインでマンツーマンの英会話レッスンを提供

- インターネットがあればいつでもどこでも受講可能\*

無料会員 50万人

講師 4,000人

講師採用率 1%



\*レッスン提供時間帯は朝6時から深夜25時まで

## オンラインとオフラインのブレンディッドサービス

- オンラインの「レアジョブ英会話」とオフラインのプログラムを組み合わせたブレンディッドサービス「本気塾」
- 短期間集中で成果を追求したプログラムを提供

### ハンズオン コース



日本人トレーナーがマンツーマンで学習をサポート

レアジョブ  
英会話

×

パーソナル  
トレーナー

### ワークショップ コース



グループでのワークショップ形式で外国人ファシリテーターと学ぶ

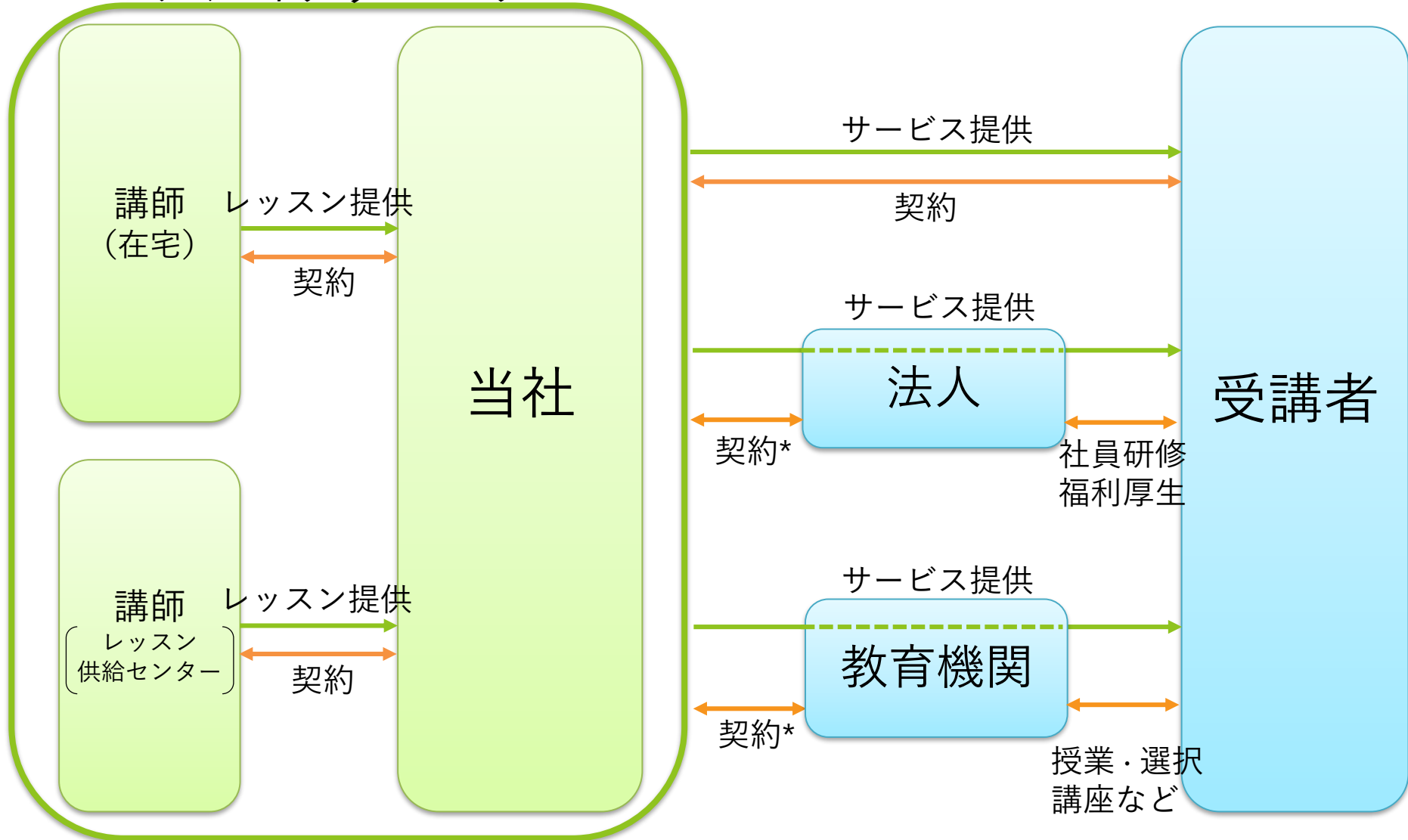
レアジョブ  
英会話

×

ワークショップ

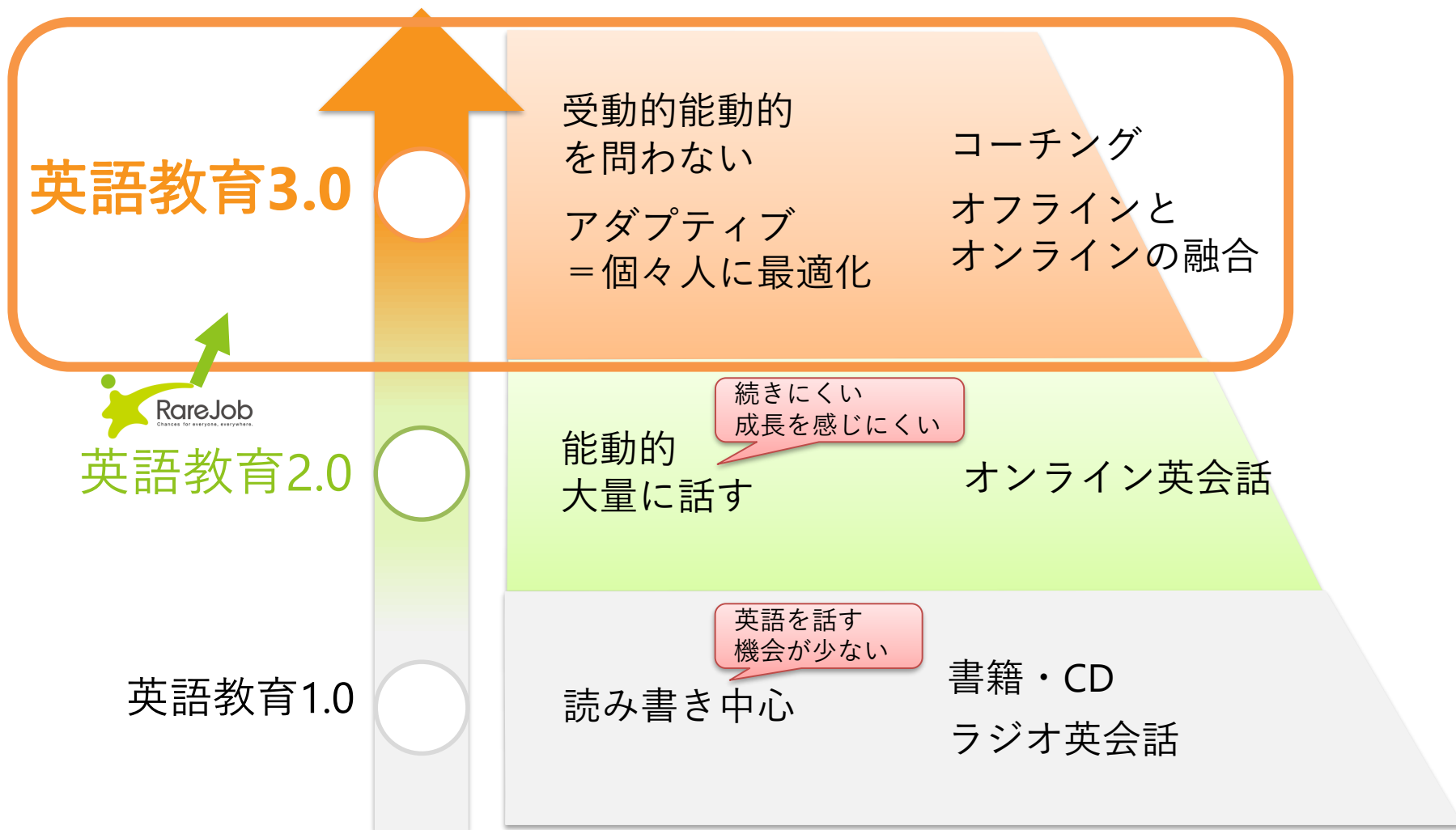
# ビジネスモデル全体像

## レアジョブグループ



\*当社と受講者が直接契約を結ぶ場合もある

## 誰もが英語を話せるようになる「英語教育3.0」





教育サービスの変革と市場変化には  
時間がかかりますが、

早期に、**連結売上高50億円**

を実現したいと考えております

そのために、

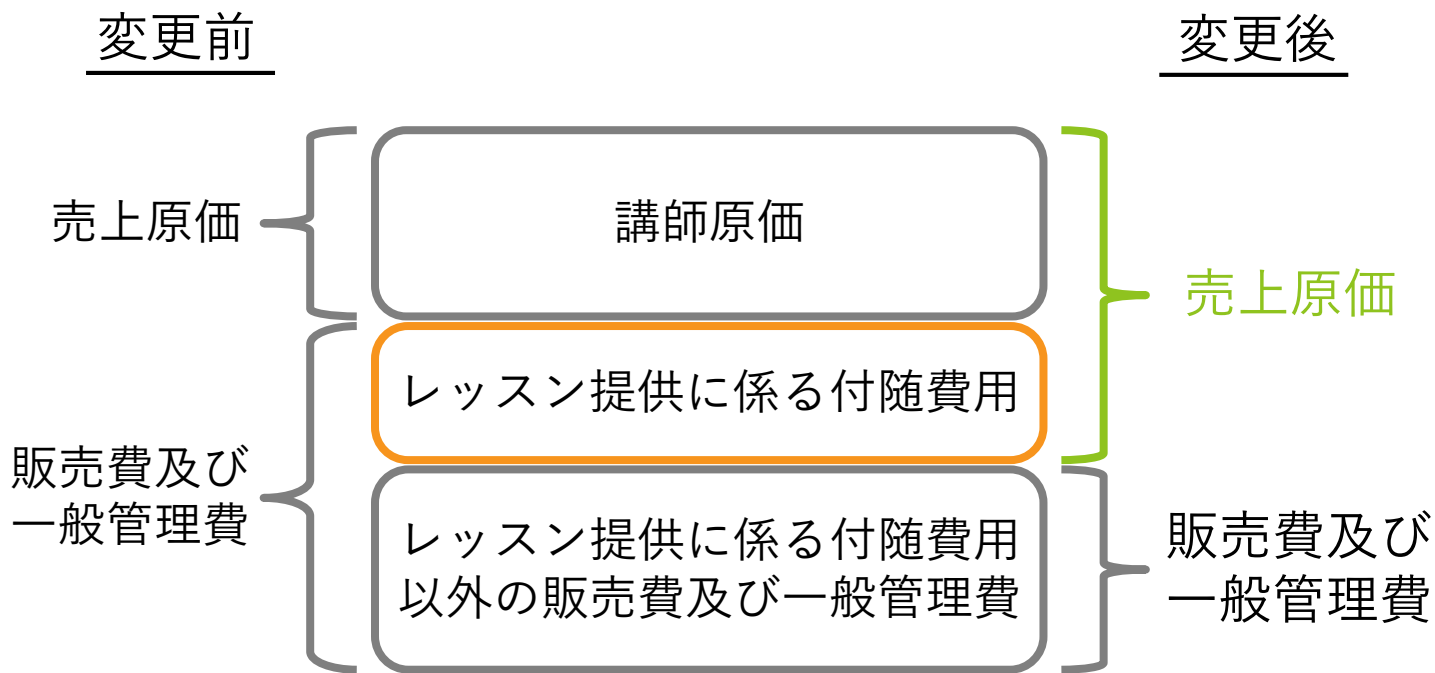
まずは、**英語教育3.0に向けた**

**サービス開発や営業体制への投資**

をしっかりと行っていきたいと考えています

## レッスン提供に係る付随費用について 「販売費及び一般管理費」から「売上原価」へ変更

- 事業活動を総合的に勘案し、経営成績をより適切に表示するため、レッスン提供に係る付随費用について「販売費及び一般管理費」から「売上原価」へ変更
- 上記の変更の結果、売上総利益は減少するが、営業利益は影響なし



- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社レアジョブ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

## 【お問い合わせ先】

株式会社レアジョブ IR担当

TEL : (03) 5468-7401

MAIL : [ir@rarejob.co.jp](mailto:ir@rarejob.co.jp)